



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月12日

上場会社名 理研計器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7734 URL <http://www.rikenkeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 久悦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 新居田 卓史

TEL 03-3966-1128

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,863	1.9	4,687	4.2	4,946	2.8	3,300	9.9
2019年3月期第3四半期	23,413	13.9	4,497	34.7	4,810	35.2	3,661	55.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,821百万円 (18.6%) 2019年3月期第3四半期 3,222百万円 (2.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	141.92	
2019年3月期第3四半期	157.44	

(注) 2019年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2019年3月期第3四半期にかかる各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	58,690	49,062	80.0	2,018.13
2019年3月期	56,851	46,212	77.6	1,897.19

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 46,928百万円 2019年3月期 44,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		15.00		21.00	36.00
2020年3月期		18.00			
2020年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金 17円00銭 記念配当 4円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,150	1.6	5,300	3.8	5,550	1.2	3,750	8.5	161.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	23,661,000 株	2019年3月期	23,661,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	407,712 株	2019年3月期	407,458 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	23,253,420 株	2019年3月期3Q	23,253,666 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境・企業収益の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で米中貿易摩擦の長期化、中国経済の減速及び英国EU離脱問題等の不確実な海外経済の動向もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する産業防災保安機器業界におきましては、主要顧客である半導体業界の設備投資計画が先送りとなり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなかで、当社グループは、幅広い業界からの引き合いがある当社製品・サービスの強みを活かして需要を着実に成果に結びつけるとともに、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、積極的な営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に継続して取り組んで参りました。

これらの諸施策の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は238億6千3百万円（前年同四半期比1.9%増）、連結営業利益は46億8千7百万円（前年同四半期比4.2%増）、連結経常利益は49億4千6百万円（前年同四半期比2.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は33億円（前年同四半期比9.9%減）となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益の減益要因は、主に前第3四半期連結累計期間に計上した「段階取得に係る差益」約4億2千4百万円の影響及び当第3四半期連結累計期間に計上した「減損損失」約2億7千6百万円によるものであります。

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に代えて機種別の売上の状況を以下に記載いたします。

① 定置型ガス検知警報機器

当第3四半期連結累計期間の定置型ガス検知警報機器の連結売上高は、158億円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

② 可搬型ガス検知警報機器

当第3四半期連結累計期間の可搬型ガス検知警報機器の連結売上高は、72億4百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

③ その他測定機器

当第3四半期連結累計期間のその他測定機器の連結売上高は、8億5千8百万円（前年同四半期比13.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して18億3千9百万円増加し、586億9千万円（前連結会計年度末比3.2%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して14億6千6百万円減少し、335億1千7百万円となりました。これは主に、現金及び預金が14億3百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が4億9千5百万円増加した一方、春日部新棟（生産センター）新築工事の着手金・中間金の支払い及び兵庫県尼崎市の土地購入資金に充てるため、金銭信託を取崩したことにより、有価証券が33億9千7百万円減少したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して33億5百万円増加し、251億7千2百万円となりました。これは主に、春日部新棟（生産センター）新築工事の着手金・中間金の支払い等により建設仮勘定が28億7千5百万円増加したこと及び投資有価証券が6億7千3百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して10億1千1百万円減少し、96億2千7百万円（前連結会計年度末比9.5%減）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して10億2千4百万円減少し、75億2千6百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億5千8百万円減少したこと及び賞与引当金が3億7千7百万円減少したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1千3百万円増加し、21億円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して28億5千万円増加し、490億6千2百万円（前連結会計年度末比6.2%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益33億円を計上し、剰余金の配当が9億6百万円あった結果、利益剰余金が23億9千3百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,353,811	8,756,956
受取手形及び売掛金	9,037,985	9,533,771
電子記録債権	2,432,938	2,617,489
有価証券	10,195,478	6,798,381
商品及び製品	2,705,157	2,463,696
仕掛品	1,958,970	1,890,882
原材料及び貯蔵品	738,460	1,018,868
その他	568,054	445,858
貸倒引当金	△7,177	△8,530
流動資産合計	34,983,678	33,517,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,522,570	7,246,338
機械装置及び運搬具(純額)	242,315	226,669
土地	3,770,986	4,141,884
建設仮勘定	48,647	2,924,494
その他(純額)	991,305	923,828
有形固定資産合計	12,575,824	15,463,214
無形固定資産		
のれん	1,015,446	878,021
顧客関連資産	1,183,702	1,052,296
その他	579,413	529,127
無形固定資産合計	2,778,563	2,459,444
投資その他の資産		
投資有価証券	4,454,198	5,127,722
退職給付に係る資産	672,700	756,069
その他	1,391,501	1,371,909
貸倒引当金	△5,457	△5,557
投資その他の資産合計	6,512,942	7,250,142
固定資産合計	21,867,329	25,172,802
資産合計	56,851,008	58,690,178

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,533,319	2,974,864
短期借入金	995,000	1,215,000
未払法人税等	812,009	599,596
賞与引当金	832,107	454,181
製品保証引当金	163,052	157,953
受注損失引当金	23,825	3,401
その他	2,191,991	2,121,430
流動負債合計	8,551,306	7,526,427
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	850,580	594,400
資産除去債務	2,691	24,983
その他	933,852	1,181,441
固定負債合計	2,087,124	2,100,824
負債合計	10,638,431	9,627,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	2,826,219	2,826,219
利益剰余金	37,490,361	39,883,567
自己株式	△238,651	△239,152
株主資本合計	42,643,428	45,036,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,461,339	2,039,214
為替換算調整勘定	11,632	△147,225
その他の包括利益累計額合計	1,472,971	1,891,988
非支配株主持分	2,096,176	2,134,803
純資産合計	46,212,576	49,062,926
負債純資産合計	56,851,008	58,690,178

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	23,413,036	23,863,421
売上原価	12,403,627	12,559,567
売上総利益	11,009,408	11,303,853
販売費及び一般管理費	6,512,235	6,616,569
営業利益	4,497,173	4,687,284
営業外収益		
受取利息	38,419	54,540
受取配当金	81,078	82,817
為替差益	138,140	77,080
持分法による投資利益	25,608	—
受取保険金及び配当金	23,319	28,843
有価証券売却益	2,426	—
雑収入	32,895	40,973
営業外収益合計	341,888	284,255
営業外費用		
支払利息	21,264	20,519
固定資産除却損	1,265	15
支払補償費	189	—
有価証券売却損	5,133	1,458
雑損失	278	2,836
営業外費用合計	28,132	24,829
経常利益	4,810,929	4,946,710
特別利益		
段階取得に係る差益	424,546	—
固定資産売却益	10,782	51
投資有価証券売却益	105,986	—
関係会社株式売却益	20,133	—
特別利益合計	561,448	51
特別損失		
固定資産売却損	9,276	99
減損損失	—	276,272
固定資産処分損	212,262	—
ゴルフ会員権評価損	—	200
特別損失合計	221,538	276,571
税金等調整前四半期純利益	5,150,839	4,670,190
法人税、住民税及び事業税	1,109,722	1,229,292
法人税等調整額	213,830	11,917
法人税等合計	1,323,553	1,241,210
四半期純利益	3,827,286	3,428,979
非支配株主に帰属する四半期純利益	166,229	128,889
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,661,056	3,300,090

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,827,286	3,428,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△625,375	617,505
為替換算調整勘定	26,684	△224,897
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,133	—
その他の包括利益合計	△604,825	392,607
四半期包括利益	3,222,461	3,821,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,033,469	3,719,106
非支配株主に係る四半期包括利益	188,991	102,480

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱いの適用)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 2018年9月14日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、在外子会社等において国際財務報告基準第9号「金融商品」を適用し、資本性金融商品の公正価値の事後的な変動をその他の包括利益に表示する選択をしている場合に、連結決算手続上、当該資本性金融商品の売却損益相当額及び減損損失相当額を当期の損益として修正することとしました。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

2018年7月1日に行われたR K INSTRUMENTS(S) PTE. LTD.との企業結合について前第2四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

なお、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。